

東日本歯学雑誌
第13巻 第2号 平成6年12月

目 次

〔原 著〕

- 1 耳下腺唾液分に対するStreptococcus mutans Ingbritt株の
付着性とAntigen Bとの給合性について
鎌口有秀, 星 和明, 宮川博史, 今村光孝 (197)
- 11 画像解析装置による唾液腺影像の定量的解析
—導管および腺体の変化について—
大西 隆, 小林光道, 金子昌幸 (207)
- 17 Establishment and characteristics of a cell line derived
from osteosarcoma induced by ³²P in the rat.
Toshitaka MUTO, Kenichi SATO, Harusachi KANAZAWA (213)
- 25 上皮成長因子EGFによる退縮型癌細胞ER-1の浸潤, 転移能の促進に関する研究
永易裕樹 (221)
- 39 歯科保存修復学実習における項目別窩(か)洞形成評価
—第1報, 学生自身による窩(か)洞の自己評価—
横内厚雄, 畑 良明, 荊木裕司, 松田浩一 (235)
- 49 Endogenous Oxygen Radical Scavengerによる
マウス退縮型癌細胞の悪性化進展の抑制に関する研究
加藤元康 (245)

〔臨 床〕

- 63 舌側縁部に発生した顆粒細胞腫の1例
西村学子, 荒井滋朗, 越智眞理, 大内知之, 安彦善裕
金澤正昭, 武藤壽孝, 川上讓治, 賀来 亨 (259)

定例講演要旨

- 69 21世紀の歯科医学・医療
小林秀亮 (265)

学会記録

- 71 会員名簿追加 (267)